

共に働き、共に生きる

株式会社インテージ・アソシエイツ



事業概要

所在地：東京都千代田区神田練堀町3番地 インテージ秋葉原ビル

従業員数：108 名（うち、障害者 3 名） 特例子会社：非該当

業務概要：シェアードサービス（インテージグループの人事・経理・ファシリティ・総務・健康管理業務・障害者雇用推進のシェアードサービス事業を行っています）

障がい者雇用の基本方針

インテージグループの障がい者雇用を推進している当社のダイバーシティ推進部。障がいを持つ社員で構成される「Dandies（ダンディーズ）※」のメンバーの業務支援・人材育成をしています。「共に働き、共に生きる」をスローガンに掲げ、トップが「障がい者の能力発揮を期待していること」「多様な人材が共に働くことで、企業の価値を高めていること」などを定期的に発信しています。

※Dandies とは、Diversity and Inclusion の頭文字をとった Dandi の複数形。グループ従業員に親しみを持ってもらえるよう名付けました

障がい者が活躍できる業務創出

ジョブコーチの資格を有する指導員が、社内やグループ会社の各部署から業務を受託し、障がい特性に配慮した職務を選定しています。指導員が画像を用いて理解しやすい作業マニュアルを作成し、業務を定型化することで、障がいを持つメンバーが最大限の力を発揮できる運営体制を整えています。

働く環境の整備

雇用の促進のみならず、雇用の安定につながる「職場の環境づくり」にも注力しています。有給休暇を時間単位で取得できる制度や、気持ちを落ち着かせる空間（窓に向かって三方位を囲んだ椅子）を用意して休憩を取りやすくするなど、継続勤務につながる職場環境を作っています。

【障がい者との取り組み】

Dandies カフェ

秋葉原事業所内のコラボレーションラウンジで月に 1 回「Dandies カフェ」を開催しています。Dandies のメンバーがコーヒーやお菓子の選定から、ポスター作成、社内 SNS での告知などの社内広報までを主体的に行っています。このカフェは、グループ従業員にコーヒーとお菓子を提供しながら会話を楽しむことができ、良いコミュニケーションの場となっています。一方、Dandies のメンバーにとっては、接客や会話を通じたコミュニケーションスキル習得・成長の機会となっています。

もったいないプロジェクト

2020 年のコロナ禍をきっかけに一人ひとりが SDGs を学び、17 のゴールから自分にできる社会への貢献について考える機会を作っています。具体的な活動として、使用済みクリアホルダーのリサイクル、廃棄予定のまだ使える文具の譲渡会、ワクチンを届ける活動を支援する使用済み切手・書き損じはがきの回収、CO2 削減に貢献できるコンタクトレンズの空ケースの回収など、身近なところから SDGs に対して自分たちに何ができるかを考え、実践する力を養っています。